

活動の足あと‘10/01月～02月

第166回〔`10.1.10(日)AM9:00～11:30〕 松の内、おとそ気分を通せる年齢の面々が、花壇と刈取済笹竹の除去焼却の二つに分かれて今年の初活動に取り組み汗を流した。終了後に新年を寿ぎ恒例のトン汁・イノシシ汁・ぜんざいを、枯れた野芝に座し折からの陽ざしを浴びながら心行くまで舌鼓を打った。世間では第一次の団塊世代が定年延長も終わり**ヒマを持て余した若年寄が急増**、その対策でもないだろうが生涯現役の文字がやたら目立つ。“外へ出て身体を動かそう”と各種の文化活動やスポーツ等への参加を誘う。遊び系への参加は多いらしいが社会貢献とりわけ環境保全や福祉方面への参加は少ないとか。



***** 〔`10.1.27(水) AM10:40～12:30〕** 香呂南小学校の三年生から須加院川や環境などについて講義を頼まれ「大好き・須加院川」と題し、三～四時限の二時限をも頂き出前授業。香寺町発行「ムラの生活史」を下敷に、魚とりなど川遊びや山遊びに興じた半世紀余り前のことを写真やエピソードを交え話した。特に「荒れ放題となった須加院川を昔のような美しい川に戻し、皆にも美しい川を味わわせたい。その一心で川のゴミ拾いと、ゴミを拾う為の草刈をしている」と、伝わったかどうかは不明ですが心を込めて話した。

第167回〔`10.2.7(日) AM9:00～12:00〕 九年目に入る記念の日、未明に舞った雪で一面が凍てつき寒さが殊のほか厳しく、暖かい家に居たいのが人情。それでも須加院川の会の会員（平均年齢67.6才）は集って来る。薄雪を踏み勝負谷口と南小前で何とも言えないイイ顔で活動される。厳寒の中を年会費を払ってまで何が会員をそのように導くのか。誰かに強制されるとか操られるのじゃ無く、各自の持つ固い信念によるからと思われます。日頃の情報の寄せ集めからですが、地域の環境保全は公共が担うのが本筋としても、荒れ放題の須加院川を回復させた状況から「自主・自律のボランティアによるのが最善最優先との信念」が根っ子にあるからかも。ところでボランティア活動の積み違いに集落や市などへの予告、せねば出来ないのなら誰もしくなくなるのでは。また輪番や義務お情け頂戴で無賃勤労奉仕を求めボランティア活動という。積み違いでは？。



***** 〔`10.2.20(土) AM8:00～17:00〕** 香呂南小の四年が「H21小学生の環境チャレンジ発表大会」(主催:JAバンク兵庫信連 後援:県教委・神戸新聞・サンテレビ)に出場、お誘いを頂き川の会から七名が帯同。発表紹介では県内参加の280余校から選ばれた七校、そのトップバッターが香呂南小。3年～4年と二年間をかけ着実に実践した経験と成果、須加院川のゴミ拾い・合流する市川とその上流部や河口部の観察・的形小との交流活動・暮坂クリーンセンターと清水苑へゴミ処理や浄水場の見学等々、アガらず未知への探求と挑戦意欲も顕著で、大人の押し着せに頼らない明快な内容を“須加院川大好き!”と全員が大声で締めくくる発表でした。聴衆をグッと魅了した成果は堂々の最優秀賞。今日の感動はきっと子供達を香呂南校区、目を転じては地球や宇宙をも大切に思う環境意識の高い大人に育ててくれることでしょう。



第168回〔`10.2.21(日) AM9:00～12:00〕 男性は田川神社西から上流にかけ刈取伐採済の孟宗竹などの撤去焼却とゴミ拾いを、女性らを中心に花壇の欠株へ交付花苗の植栽に汗を流す。春がもうそこまで来ています。ディモールフォセカが紫の美しい花をイッパイ付け元気づけてくれました。



会員募集と更新〔第一回 申込受付〕 コツコツぼちぼち急がずに、できる事できる時できるだけが活動理念の合言葉。「一人」では尻を割りやすいのが**環境保全活動**、あなたも仲間らと良い汗を流しませんか。

- ① **申込期限**:平成22年3月28日(日) 午後6時
- ② **申込窓口**:上月時男(電話264-0604)・浜田康志(264-3074)・上月勝好(265-3631)まで
- ③ **会費**:¥2,000. (年間会費です、申込時に添えてお願いします)
 - A) **一般会員**:活動への出席意思のある方、兵庫県ボランティア・市民活動災害共済に加入。
 - B) **賛助会員**:活動への出席意思のない方、同上共済に加入しません。
 - C) **法人会員**:一口¥30,000. 以上の寄付金を頂戴した法人、同上共済に加入しない。
 - D) **終身名誉会員**:直近一年以上の会員歴があり本年中に満77才をお迎えになる方、会費は終身頂きませんが同上共済に加入を原則とし、入・退会ともご本人の承諾が必要です。終身名誉会員の退会は本人以外の申出はお受け致しませんが、ご逝去を以って退会とします。これは、ご本人が77才までに環境保全活動へ貢献された感謝と顕彰の証。ご諒承ください。